

支 出 計 算 書														伝 票 番 号				1234				小 切 手 番 号													
支 部 長		理 事		部 長		課 長				係 長		担 当 者																							
														左記金額領収いたしました。																					
※ 決 裁 年 月 日				※ 決 定 額				療養費・家族療養費				高 額 療 養 費				F 令和 年 月 日				氏 名				㊟											
平成 年 月 日								法定給付				25 31 39 45 円																							
								附加給付				32 38 円				合 計																			
								計				円				円																			
データ区分				※				療 養 費 金 庫 申 込 書												24				入院・外来・歯科・薬剤・装具											
11 12 13 14				3 0																															
組合員証記号番号				個 人 番 号								初 診 年 月 日				昭和 平成 年 月 日																			
組 合 員 氏 名								傷 病 名																											
療 養 者 氏 名								本人：1 家族：2				23				傷 病 の 原 因																			
療 養 者 生 年 月 日				昭和 年 月 日				続 柄								療 養 期 間				令和 年 月 日から 令和 年 月 日まで				46 47 日 間											
療養に要した費用								円				医療機関又は薬局の 住 所 及 び 氏 名								※ 医療機関区分				48											
請求額				療 養 費				高 額 療 養 費												保険医療機関 保険薬局 その他				※ 所在区分				49							
				法定給付				円				円																							
				附加給付				円				合 計																							
				計				円				円																							
組合員証を使用しなかった理由				裏 面 の と お り																															
過去の高額療養費の支給状況等																																			
上記のとおり請求します。																所属部課名																			
令和 年 月 日																請 求 者 住 所																			
文部科学省共済組合 東 京 大 学 支 部 長 殿																氏 名																㊟			

(注) 裏面の注意書をよく読んで記入してください。

理 由

- (注)
- 1 組合員証を使用しなかった理由は、具体的に詳しく書いて下さい。
  - 2 高額療養費については、組合員又はその被扶養者が同一の月にそれぞれ一の病院、診療所、薬局その他の療養機関から受けた療養（入院時に係る食事療養を除く。）又は指定訪問看護事業者から受けた指定訪問看護（自己負担額が3万円（低所得者については2万1千円）以上のものに限る。）についてそれぞれ請求書を作成（「請求額」欄は記載不要）し、更にそれらを合算した請求書と共に提出して下さい。
  - 3 高額療養費については、令第11条の3の2第3項に規定する「なお負担すべき額」があった場合は、その額を「療養に要した費用」欄に別書し、その「なお負担すべき額」に関する証拠書類を添付して下さい。
  - 4 高額療養費の支給を受けようとする療養のあった月以前12月間に受けた療養について、組合から令第11条の3の2第1項、第3項、第6項又は第7項の規定による高額療養費の支給を既に3回以上受けたときは、その月及び金額を「過去の高額療養費の支給状況等」欄に記入して下さい。
  - 5 高額療養費が令第11条の3の2第7項の規定によるものであるときは、同項各号に該当することを証明する書類を添付して下さい。
  - 6 ※印欄は記入しないで下さい。
  - 7 13 欄は、入院＝1、外来＝2、歯科入院＝3、歯科外来＝4、薬剤＝5の別を記入して下さい。